



Essence Glow Color リクイール エッセンスグローカラー

おしゃれな白髪染め クリームタイプ

使用説明書

L'ÉQUIL



53

注意

今までにヘアカラーでかぶれたことのある方は、絶対に使用しないでください。

- ご使用の際は必ず最後までよく読んで正しくお使いください。
- ヘアカラーはまれに重いアレルギー反応をおこすことがあります。
- ご使用の際は毎回必ず皮膚アレルギー試験(パッチテスト)を行ってください。
1箱でセミロングヘア1回分が目安です。

1. 使用上のご注意

ご使用前に必ず最後までお読みください。

1. 次の方は使用しないでください。

- ① 今までに本品に限らずヘアカラーでかぶれたことのある方
- ② 染毛中または直後に、じんま疹(かゆみ、発疹、発赤)あるいは気分の悪さ(息苦しさ、めまい等)を経験したことのある方
- ③ 皮膚アレルギー試験(パッチテスト)の結果、皮膚に異常を感じた方
- ④ 頭皮あるいは皮膚が過敏な状態になっている方(病中、病後の回復期、生理時、妊娠中等)
- ⑤ 頭、顔、首筋に、はれもの、傷、皮膚病がある方
- ⑥ 腎臓病、血液疾患等の既往症がある方
- ⑦ 体調不良の症状が持続する方(微熱、倦怠感、動悸、息切れ、紫斑、出血しやすい、月経などの出血が止まりにくい等)

2. 使用前のご注意

- ① 染毛の2日前(48時間前)には右記の順に従って毎回必ず皮膚アレルギー試験(パッチテスト)を行ってください。パッチテストは、ヘアカラーにかぶれる体質であるかどうかを調べるテストです。テスト部位の観察はテスト剤塗布後30分位および48時間後の2回行います。過去に何回も異常なく染毛していた方でも、体質の変化によりかぶれるようになる場合もありますので、毎回必ず行ってください。
- ② 頭髮以外には使用しないでください。本品は頭髮用の製品です。
- ③ 眉毛、まつ毛には使用しないでください。薬剤が目に入るおそれがあります。
- ④ 顔そり直後は染毛しないでください。皮膚が細かく傷ついているおそれがあり、刺激等を受けやすくなります。
- ⑤ 染毛の前後1週間はパーマントウェーブをかけないでください。髪を傷めたり、色落ちしたりすることがあります。

3. 使用時のご注意

- ① 薬剤は使用直前に混合し、直ちに使用してください。
- ② 換気の良いところで使用してください。
- ③ 必ず添付の手袋を着用してください。
- ④ 染毛中に入浴したり、染める前に髪をぬらしたりしないでください。汗やしずく等で薬剤が目に入るおそれがあります。
- ⑤ 薬剤が顔、首筋等につかないようにしてください。薬剤がついたときは、直ちに水で洗い落とししてください。
- ⑥ 薬剤や洗髪時の洗い液が目に入らないようにしてください。目に入ると激しい痛みを生じたり、場合によっては目が損傷(角膜の炎症等)を受けたりすることがあります。万一、目に入ったときは絶対にこすらないで、直ちに水またはぬるま湯で15分以上よく洗い流し、すぐに眼科医の診療を受けてください。
- ⑦ 染毛中に発疹、発赤、はれ、かゆみ、強い刺激等の皮膚の異常やじんま疹、息苦しさ、めまい等の症状が現れた場合には、直ちに薬剤をよく洗い流し、すぐに医師の診療を受けてください。
- ⑧ 染毛後に何らかの異常を感じた場合には、必ず医師の診療を受けてください。

4. 取扱い上のご注意

- ① 混合した薬剤の残りは効果がなくなります。必ず洗い流して捨ててください。

5. 保管上のご注意

- ① 幼小児の手の届かない所に保管してください。誤って飲んだり食べたりすると危険です。
- ② 高温や直射日光をさけて保管してください。

※幼小児には使用しないでください。

※認知症の方などの誤飲、誤食等を防ぐため、置き場所にご注意ください。

※肌に異常が生じていないかよく注意して使用してください。肌に合わない時、使用中に赤み、はれ、かゆみ、刺激、色抜け(白斑等)や黒ずみ等の異常が出た時、また直射日光があたって同様の異常が出た時は使用を中止し、皮膚科医へ相談してください。使い続けると症状が悪化することがあります。

- 今までにヘアカラーでかぶれたことのある方
- パッチテストの結果、異常があった方

下記までご相談ください。

株式会社カネボウ化粧品

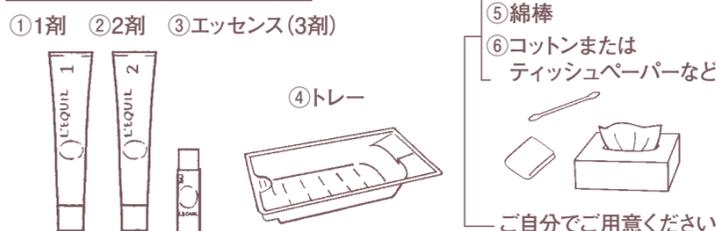
商品に関するお問合せや美容相談は

☎ 0120-518-520

2. 皮膚アレルギー試験(パッチテスト)の手順

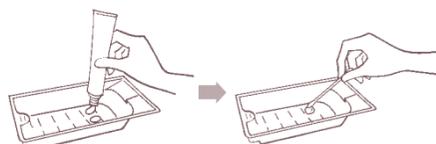
パッチテストは、ヘアカラーにかぶれる体質であるかどうかを調べるテストです。過去に何回も異常なく染毛していた方でも、体質の変化などにより突然かぶれる場合もありますので、**毎回必ず、染毛の48時間前**にパッチテストを行ってください。

1. 次のものを準備します。



2. パッチテスト用の混合クリームをつくります。

- 1剤のキャップをはずし、キャップ頭部の突起で1剤チューブの口に穴をあけます(充分にねじ込んでください)。軽く押しながら、**あずきつぶ大**の量をトレー上に出します。
- 次に、2剤チューブを軽く押しながら同量出します。
- エッセンスを1滴加えます。
- 綿棒で混ぜ合わせます。



3. 腕の内側にぬって、48時間放置します。

- 混合クリームができましたら、綿棒の先端につけ、腕の内側に10円硬貨大にうすく塗り、自然に乾燥させてください。
- そのまま触れずに48時間放置します(時間を必ず守ってください)。混合クリームを塗ったところは、ばんそうこう等で覆わないでください。



★塗った部分は茶色などに着色しますが、パッチテスト終了後、通常の入浴により数日程度で落ちていきます。

- ★混合クリームが乾燥するまで、衣服につかないようにご注意ください。
- ★塗った部分が30分位しても乾かない場合は、ティッシュペーパーなどで軽くふきとってください。

★正確な結果を得るために、48時間は、テスト部位をぬらしたり、こすったり、ばんそうこう等で覆ったりしないでください。入浴やシャワーは、なるべくひかえてください。やむをえない場合は、テスト部位をぬらさないようにご注意ください。

4. テスト部位の観察を行います。

(混合クリーム塗布後30分位および48時間後の2回)

- ★塗布部に発疹、発赤、かゆみ、水疱、刺激等の皮膚の異常があった場合には、手などでこすらないで直ちに洗い落とし、染毛しないでください。
- ★途中、48時間以前であっても、同様の皮膚の異常を感じた場合には、直ちにテストを中止し、混合クリームを洗い落としとして染毛しないでください。
- ★パッチテストの結果、異常があった場合には、商品に関するお問合せ先までご相談ください。

5. 48時間経過後、異常がなければ染毛してください。

※パッチテストをした部分は、テスト後や入浴時によく洗ってください。

ヘアカラーによるアレルギーのリスクについて

ヘアカラーによる「かぶれ」は、頭・髪の生え際・顔・首筋などに、かゆみ・はれ・赤み・ブツブツなどの症状がでることをいい、かゆみしか感じないこともあります。かぶれと気づかずに、またはかぶれの症状が軽いために使用を繰り返したり、症状が治まった後に再使用したりすると、次第に症状が重くなり、まれに「アナフィラキシー」という重篤なアレルギー反応(全身じんま疹、呼吸困難など)等が突然起こることがあり危険です。このようなかぶれの症状を経験された方は、絶対に使用しないでください。

3. 使用前の準備

使用前の髪のお手入れ

- ★シャンプーは、使用の前日までに済ませておきましょう。髪がとくに汚れている場合や、整髪料を多めにつけている時、一時着色料(カラーフォーム・ジェルなど)や金属粉などが髪についている時は、地肌を傷つけないように注意して充分に洗い流してください。
- ★やむなく当日シャンプーする場合は、ご使用前に、髪を乾かしておいてください。髪がぬれていると、薬剤がたれたり、効果が弱くなる場合があります。
- ★ヘアカラーの後にパーマをかけたとき色落ちすることがあります。パーマをかける方は、本品ご使用の1週間前までに済ませてください。
- ★髪が長い方や、パーマをかけている方は、髪のからまりや引っ掛かりを抑えるため、染毛前に髪をとかしておくことをおすすめします。

本品の箱に入っているもの

1剤、2剤、エッセンス(3剤)、トレー、コームブラシ、手袋、使用説明書



別にご用意いただくもの

- ・汚れてもさしつかえないケープまたは大きめのタオル
 - ・水をはじく油性のクリーム
 - ・輪ゴム2本(手袋のずれ防止)
 - ・鏡・時計
 - ・コットンまたはティッシュペーパー
 - ・新聞紙などの敷物
 - ・タオル
- ケープまたは大きめのタオル 水をはじく油性のクリーム(手袋のずれ防止) 輪ゴム2本
- 鏡 時計 ティッシュペーパー 新聞紙など

- 汚れてもさしつかえない前開きの衣服に着替え、首にタオルを巻いた上で、ケープまたは大きめのタオルをかけてください。
- 混合クリームが皮膚についても落としやすいように、水をはじくクリームを耳や額、えり足などの髪の生え際にうすくつけてください。水をはじくクリームが髪につくと染毛効果が弱くなりますので注意してください。
- ★皮膚に混合クリームがついた時は、水でしめらせたコットンまたはティッシュペーパーなどですぐふき取ってください。

注意!

寒いと染まりにくいので、**暖かい場所(20℃以上)でお使いください。**

- 大切なご用など、お出かけ直前の使用はさけてください。万一皮膚に色がついてしまった場合を考えると、2~3日前までに染毛されることをおすすめします。
- メガネ、コンタクトレンズ、イヤリング、ピアス、ネックレス、指輪などは、はずしてください。
- 混合クリームが衣服、床、じゅうたん、壁などに付着すると落ちませんので、床などが汚れないように、あらかじめ新聞紙などを敷いてください。
- 入浴中の使用はさけてください。
- 金属製のクシやヘアピンなどは使わないでください。

※暗めの色に染めてある髪は、一度でその髪色より明るく染め変えることは困難です。※違う色番号、色名の商品と混合しないでください。違う2つの色を混ぜても、その間の色にはなりません。

使用手順 [1箱全量はセミロングヘア1回分です。]

★染める前に毎回必ず裏面の要領で皮膚アレルギー試験(パッチテスト)を行ってください。
★必ず裏面の「使用前の準備」をよくお読みになってからお使いください。

1 使用する直前に混合クリームをつくります。 ●混合クリームと仕上がりの色は異なります。濃い紫色や濃い茶色などにも変わっても、仕上がりに影響しません。

1剤、2剤、エッセンス(3剤)を混ぜてください。

1箱全量お使いの場合

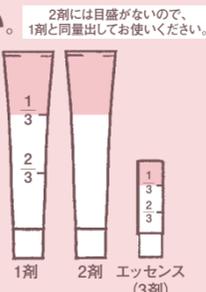
1剤、2剤、エッセンスを全量お使いください。

1/3ずつお使いの場合

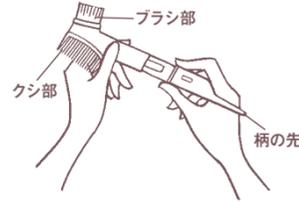
1剤、2剤、エッセンスを1/3ずつお使いください。

少量ずつお使いの場合

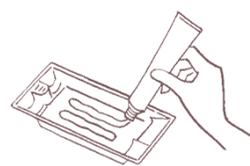
1剤、2剤をトレーの端から端まで1列ずつ出した場合エッセンスは約10滴が目安です。



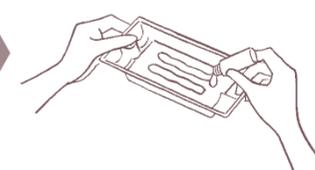
★コームブラシはしっかりとさし込んでください。



1 1剤と2剤を同量ずつトレーに出します。



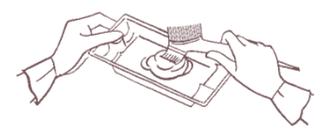
2 エッセンスを容器の目盛りを目安に適量トレーに出します。(左枠をご参照ください。)



3 手袋をします。手袋がずれないように輪ゴムでとめてください。



4 コームブラシのブラシ部で充分に混ぜてください。



●エッセンスを加える際、勢いよく出すと周りに飛び散ることがありますので、ご注意ください。 ●エッセンスが洗面台や浴室などついたらそのまま放置すると、変色します。すぐにふき取るか洗い流してください。
●混合クリームをつくったら、ただちに染毛を始めてください。混合後、60分以上たつと染毛効果がなくなります。
★1剤は最後にクリームが黒色～茶色になって出ることがあります。また、2回目からのご使用の際、1剤の先端が黒くなっていることがありますが、いずれの場合も染毛効果には影響ありません。
★使用後は1剤キャップ(白色)と2剤キャップ(グレー色)をまちがえることなく、きちんと閉めてください。(キャップはチューブと同系色です)

注意! エッセンスを入れすぎると混合クリームがゆるくなりたれたり、ハネたりする恐れがあります。

2 混合クリームを髪につけます。 ●白髪の多い部分は、混合クリームを多めにつけてください。 ●混合クリームが耳や生え際についた時は、すぐに水でしめらせたティッシュペーパーなどでふき取ってください。 ●クシを使う時は、地肌を傷つけないようにご注意ください。

●全体染めをする方法

髪全体にムラなく、20分以内につけます

約20分程おきます

1 髪の前半分にブラシ部でつけます。



白髪の目立つ部分からつけていきます

①コームブラシの柄の先で髪を分け、混合クリームをブラシ部にとり、髪の根元につけていきます。

2 髪の後半分にブラシ部でつけます。



②さらに、中間→毛先の順序で混合クリームをつけていきます。
③次の部分の髪を分けとり(2cm幅位)、①→②をくり返します。

3 髪全体にクシ部でなじませます。



頭頂部からえり足に向かって髪を分けながら、根元につけます。

4 白髪の気になる部分にもう一度つけます。



コームでクリームをしごきとらないようご注意ください。
コームブラシのクシ部で髪全体によくなじませます。

5 20分くらい放置します。



生え際、分け目、つむじ、えり足にしっかりついていないか確認します。

約20分程おきます



*白髪が多い方、髪が硬い方、髪が太い方、染まりにくい方は、10分程度長めに放置することをおすすめします。

●リタッチ(新しく伸びた白髪の根元の染毛)をする方法

※2回目からも毎回必ず皮膚アレルギー試験(パッチテスト)を行ってください。

20分以内につけます

約15分程おきます

髪全体になじませて、さらに約5分おきます

1 新しく生えてきた髪の根元に混合クリームをたっぷりつけます。



*すでにカラーリングした部分からつけると暗くなる場合があります。はじめに根元だけつけるのがポイントです。

2 15分くらい放置します。



*白髪が多い方、髪が硬い方、髪が太い方、染まりにくい方は、5～10分程度長めに放置することをおすすめします。

3 髪全体にクシ部でなじませて、5分くらい放置します。



髪全体の色調を合わせるために、根元につけた混合クリームをコームブラシのクシ部でやさしく毛先に向かってのばします。5分くらい放置します。

●部分染め(白髪が集中しているところの染毛)をする方法

白髪の集中している部分に、20分以内につけます

約20分程おきます

1 白髪の目立つ部分にブラシ部で混合クリームをたっぷりつけます。

2 クシ部でよくなじませます。

3 20分くらい放置します。

使用後のご注意

混合クリームは、60分以上たつと染毛効果がなくなります。残った混合クリームは、必ず洗い流して捨ててください。

3 放置時間がすぎたらよくすすいだあと、シャンプー・トリートメントをします。

シャンプーはいつもよりいねいに2回してください。

●すすぎ液が目に入らないように注意してください。

●髪の傷みが気になる方には、トリートメントの使用をおすすめします。

※色移りすることがありますので、汚れてもさしつかえないタオルでふいてください。



★次の状態では、衣類、帽子、枕カバーなどに色移りすることがありますのでご注意ください。

・髪がぬれているとき。(汗をたくさんかいたとき、雨にぬれたとき、水泳、洗髪後、頭髪用品の使用後など)
・育毛剤、ヘアリキッド、ヘアフォームなどの頭髪用品を多量に使用したとき。

次回からの染毛のために

●チューブに残っているクリーム、エッセンスは次回そのまま使えます。キャップをしっかり閉めて保管してください。

●暗めに染まった髪色を1回で明るく染め変えることは困難です。次回の染毛から1段階明るめの色を使用し、徐々に明るくしていきます。

●髪の傷みを防ぐため、1ヶ月に1回程度のご使用をおすすめします。

●リタッチを繰り返すと色ムラが出ることがありますので、3ヶ月に1度は髪全体を染めることをおすすめします。